

2024年3月19日
商工中金

地域金融機関と協調し、建設機械用キャビンを製造する
株式会社高田グループ本社様に対し、
ポジティブ・インパクト・ファイナンスでサポート

商工中金は、サステナブルファイナンスなどの取組みを通じ、お客さまのサステナブル経営および持続可能な社会の実現に貢献していきます。

商工中金（神奈川営業部）は、株式会社高田グループ本社様（本社：神奈川県横浜市、代表者：高田 哲也様）に対し、横浜信用金庫と協調し（※）、サステナブル経営に必要な資金3億5,000万円を融資しました。本融資については、ポジティブ・インパクト・ファイナンス（※）を適用しています。

（※1）商工中金は、2023年2月に横浜信用金庫と「サステナブルファイナンス業務における連携・協力に関する覚書」を締結しています。

同社グループは、高田工業株式会社を中核とし、建設機械用キャビンや自動車・トラックボディ部品の製造等を手掛けています。設計から製造まで一貫して対応、多品種少量生産に対応できるフレキシブルな生産体制が特長です。

今回同社は、地球環境問題対策室を設置し、フォークリフトのEV化や人材と働き方の多様化等の取組みを通じて一層の成長を図るため、サステナビリティに関するKPI（注）を設定。環境経営を通じて経営の持続可能性を高め、経済的価値の向上のみならず、社会的価値の向上や働き手の幸せを実現していきます。

（注）同社KPI詳細は、商工中金HP掲載の「[ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書](#)」をご覧ください。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を行い、株式会社商工中金経済研究所と連携してインパクト評価を実施。株式会社日本格付研究所（JCR）より第三者意見書を取得し、同社の強みと課題そして目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金を横浜信用金庫と協調しポジティブ・インパクト・ファイナンスにて融資するとともに、目標達成に向けた取組みをサポートし、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

【株式会社高田グループ本社様の概要】

所在地	神奈川県横浜市中区豊浦町2-3
代表者	高田 哲也 様
資本金	3,000万円
従業員数	約1,000名（2024年2月時点、グループ合計）
設立	2017年3月

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



(※)「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」について

ポジティブ・インパクト・ファイナンスとは、企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト（ポジティブな影響・ネガティブな影響）の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリング、及び資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「働き手の幸せ」「経済的価値」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」です。

本融資スキームは、国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)が公表したポジティブ・インパクト金融原則に準拠しており、商工中金および商工中金経済研究所がインパクト評価書を作成し、セカンドオピニオンとして(株)日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。

